第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ａ面第1試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間２７分
四国フレンズ	6	1	1	7				15	31	18	8	2	0		
京都府	0	0	3	0				3	18	6	6	2	1		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	○原　光弘 松田　賢哲	森田　吉彦		仲村　公次 森田　吉彦	仲村　公次 長倉　　勝 中川　雅規
後　　攻	●西岡　呂浩	坂上谷正幸			三浦　和樹 山本　祐介

戦　　評

四国フレンズ　猛打爆発で圧勝!!

四国フレンズは、1回打者一巡となる5安打で一挙6点を挙げ、試合の主導権を握る。2回3回にも着実に1点ずつ追加点を挙げ、4回には7番仲村、2番森田の三塁打、5番長倉10番代打全盲中川の二塁打を含む7安打で7点を挙げ、圧勝した。
一方、京都府は3回に1番三浦の二塁打、2番保坂の適時打で2点を還し、更に連続安打で5番山本の二塁打で1点を還すも力尽き敗退した。

公式記録員　　森芳　加枝子

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ａ面第2試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間３４分
広島Miracle Bonds	4	0	1	2	0			7	18	5	5	7	1		
四国フレンズ	1	0	0	0	0			1	20	4	5	2	0		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	○星賀　崇行	築山　彰宏	栗原　庸輔		
後　　攻	●内田　浩文 原　光弘	森田　吉彦	中妻　智也		仲村　公次

戦　　評	**広島Miracle Bonds　初回の好機を生かし快勝!!** 広島は、初回3連続四球で塁を埋めた後、5番栗原の中堅越え本塁打で一気に4点を挙げ、試合を優位に進めた。その後も、3、4回と四球の走者を杉田が確実に進める安打で加点。チャンスをものにした。 　一方、四国は1回裏中妻の中堅越え本塁打で1点を挙げるも、相手投手星賀の好投の前に後が続かなかった。 公式記録員　　日裏　久美子

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ａ面第3試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間２１分
京都府	0	0	0	0	0			0	20	5	6	3	1		
広島Miracle Bonds	0	0	1	1	0X			2	18	5	3	2	0		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	●西岡　呂浩	坂上谷正幸			後藤　　元
後　　攻	○星賀　崇行	築山　彰宏			前田　　真 栗原　庸輔

戦　　評

広島Miracle Bonds　投手戦を制し決勝へ!!

広島は、3回安打で出塁した9番築山を、1番前田の適時二塁打で還し、1点を先制。4回には、5番栗原が左中間を抜ける二塁打を放ち、6番代打に起用された高橋が犠打を決め、貴重な追加点を挙げ、勝利を決めた。

　一方、京都府は、3回3番後藤が右翼線に二塁打を放ったが、好投した広島の星賀に後続を断たれ得点成らず敗退した。

公式記録員　　森芳　加枝子

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ｂ面第1試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間２２分
愛媛県	0	0	1	0	0			1	19	3	3	4	0		
ジャパンリーグ選抜	2	0	1	1	X			4	18	6	7	2	1		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	●酒井　喜和	明比　宣彦			
後　　攻	○辻村　隆史	出崎　琢巳		滝口　寛紀②	上田　航 三井　渉

戦　　評

ジャパンリーグ選抜が長打攻勢で勝利!!

ジャパンリーグ選抜は、5本の長打で試合を決めた。　全盲三井も二塁打を放つなど、
終始試合を優位に進めた。
　一方、愛媛は、3回の反撃も相手投手に1点に抑えられ、残念ながら敗退した。

公式記録員　　山田　幹雄

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ｂ面第２試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間４０分
三重県	0	0	0	0	4			4	22	7	6	3	2		
愛媛県	3	0	0	0	0			3	23	8	5	1	1		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	濱野　彰浩 ○赤木　雅弥	伊藤　喜英		大堀　賢二	安立　隆信 西川　仁治
後　　攻	●利岡　義親	明比　宣彦		亀元　宏晃	冨永　広幸

戦　　評

三重県　一気に逆転勝利!!

三重県は、4回まで愛媛利岡投手の好投の前に0行進、5回表8番西川の二塁打を皮切りに、3連打で1点、その後二死から4番打者のセンターへの打球を、相手野手の判断ミスを誘い3点を入れ逆転。　その裏の攻撃も併殺打で切り抜け見事な勝利を収めた。
一方。愛媛県は、1回裏2番上川のヒットでチャンスをつくり、6番亀元の左越三塁打等で3点を先行したが、濱野・赤木の継投策の前に、追加点を挙げることが出来ず無念の敗退。

公式記録員　　北国　實男

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ｂ面第３試合（９月２５日）

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間２９分
三重県	0	0	0	0	1			1	20	5	6	6	0		
ジャパンリーグ選抜	1	0	1	0	X			2	19	8	3	2	1		

	投　手	捕　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　攻	●高田　真次 赤木　雅弥	伊藤　喜英			
後　攻	○井口　幸夫	出崎　琢己		出崎　琢己	上田　航 川島　秀文

戦　評

ジャパンリーグ選抜　足攻で勝利!!

ジャパンリーグ選抜は、1回と3回に上田の俊足で2点を挙げリードする。
投げては、井口投手の力投により、最小失点に抑え、優勝決定戦にコマを進めた。
　一方、三重は再三の好機を迎えるが後続を抑えられ、5回代打加藤の中前適時打で1点差に詰め寄る粘りを見せたが、あと一歩及ばず敗退した。

公式記録員　　山田　幹雄

第６回ふれ愛カップ争奪グランドソフトボール大会

Ｂ面第4試合（９月２５日）　優勝決定戦

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合時間	1時間２４分
広島Miracle Bonds	0	0	1	1				2	19	6	4	6	1		
ジャパンリーグ選抜	4	0	1	0				5	17	6	4	1	1		

	投　　手	捕　　手	本　塁　打	三　塁　打	二　塁　打
先　　攻	●星賀　崇行	築山　彰宏			
後　　攻	○井口　幸夫 辻村　隆史	出崎　琢己	川島　秀文	上田　　航	滝口　實紀②

戦　　評

ジャパンリーグ選抜　悲願の初優勝!!

全国から強豪の代表チームが集まり、優勝決定戦に駒を進めた広島Miracle Bonds対ジャパンリーグ選抜の試合となった。リーグ選抜は、1回裏滝口の適時二塁打と、なおも一・二塁の好機に、強打者5番川島が中堅越え本塁打等で、幸先よく4点を挙げ主導権を握り、3回にも川島の右犠飛で貴重な1加点。　投げては、井口・辻村の継投で詰め寄る広島を、突き放し最高峰に立った。

　一方広島は、3回表2番森島の適時打で1点を還し、4回にも1加点。なおも、5回表一死二・三塁の絶好機に、あと１本が出ず、惜しくも準優勝で幕を閉じた。

公式記録員　　大谷　和之